

GI 喜多方 スタートアップイベント の開催について

喜多方市・西会津町の清酒が国税庁長官から地理的表示（GI）の指定を受けた（令和6年12月20日）ことを記念して、令和7年9月16日に、酒類販売業者・料飲店関係者・メディア関係者等を対象としたイベントをベルサール東京日本橋で開催し、約230名に参加いただきました。

総合司会に唐橋ユミ氏を招き、第一部では、福島県酒造組合特別顧問で日本酒アドバイザーの鈴木賢二氏による基調講演のほか、蔵元の方々や福島県ハイテクプラザ専門研究員の方によるトークイベントを開催しました。



【主催者挨拶を行う加藤二部長】



また、第二部では、蔵元と交流しながら、GI喜多方の清酒の試飲とペアリング料理の試食ができる交流会を開催し、時間いっぱいまで交流を楽しむ参加者の姿が見られました。



【GI喜多方ロゴマーク】





GI Kitakata
Geographical Indication
JAPAN
喜多方



GI 喜多方

ふくしま

スタートアップ

イベント

限定
300名様
要事前申込

2025 **9月16日** 火
15:00 ▶ 18:00 (受付開始 14:30)

ベルサール東京日本橋
地下2階イベントホール
〒103-6005 東京都中央区日本橋2丁目7-1

イベント内容



HALL B・C | 15:00~16:50

スタートアップイベント

15:00 主催者挨拶 / 15:15 基調講演 / 15:45 トークイベント



HALL A | 17:00~18:00

試飲・試食あり

交流会 (酒蔵ブース/フォトコーナー)

Lobby | 14:30~18:00

展示コーナー

※お申込み多数の場合は抽選等を実施いたしますので、あらかじめご了承ください。
※一般の方も参加可能ですが、酒類販売業者、料飲店関係者及びメディア関係者を優先してご案内いたします。
※参加決定のお知らせは8月29日(金)を目途にメールにてお知らせいたします。
※20歳未満の方はご応募いただけません。また、日本酒を試飲していただきますので、車の運転はできません。

お申し込み

参加
無料

参加申し込みは
下記の応募フォームから!

<https://forms.gle/BTHoSbr5p4ybV33c7>

お申込期限

8月22日(金)まで
抽選結果:8月29日(金)



主催 仙台国税局

協力 福島県/喜多方市/会津喜多方商工会議所/
GI喜多方清酒管理協議会

お問い合わせ GI喜多方スタートアップ支援事業事務局
委託業者:名鉄観光サービス

TEL.022-227-3611
FAX.022-261-4623

15:00~16:50

スタートアップイベント



総合司会
唐橋 ユミ 氏

福島県喜多方市生まれ。
実家は、100年続く老舗酒蔵である「ほまれ酒造」。
大学卒業後テレビユー福島のアナウンサーを経てフリーアナウンサーに。
TBSテレビ「サンデーモーニング」などテレビ、ラジオ、地元福島のイベントに
多数出演。
趣味は相撲観戦・料理。着物着付け・利き酒師の資格も持つ。

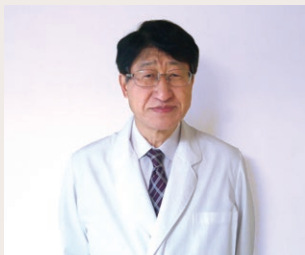
GI 喜多方

ふくしま

スタートアップ イベント

15:15~

基調講演「GI喜多方の解説」



福島県酒造組合 特別顧問 / 福島県日本酒アドバイザー
鈴木 賢二 氏

福島県三春町生まれ。
令和4年まで、福島県ハイテックプラザ会津若松技術支援センターに勤務。醸造・食品関連の業務に携わる。在職中「福島流吟醸酒製造マニュアル」を作成し、その普及により福島県の全国新酒鑑評会9回連続金賞受賞数日本一達成に貢献した。現在、福島県酒造組合特別顧問、福島県日本酒アドバイザーとして、福島県の酒造業発展に取り組んでいる。

「地理的表示(GI=Geographical Indication)」地域の共有財産である「産地名」を守り、適切な使用を促す制度です。
お酒について「正しい産地」であることと、「一定の基準」を満たして生産されたことを示すもので、国税庁長官の指定を受けることで産地名を独占的に名乗ることができます。

15:45~

トークイベント



福島県ハイテックプラザ
会津若松技術支援センター
高橋 亮 氏

1979年、埼玉県鴻巣市生まれ。
東京農業大学大学院農学研究科 醸造学専攻を卒業後、福島県ハイテックプラザ会津若松技術支援センターに勤務し、酒類を担当。2013年には知的財産・研究契約等担当へ就任。2015年からは醸造・食品科 酒類・食品担当となり、主任研究員として就任。



夢心酒造 株式会社
東海林 伸夫 氏

1968年、福島県喜多方市生まれ。
青山学院大学を卒業後、写真業界で2年間働き、1995年に夢心酒造に入社。2008年に代表取締役社長に就任。現在に至る。日本酒造組合中央会では需要開発委員会委員、福島県酒造組合では需要開発委員長、喜多方支部長に就任し、GI喜多方清酒管理協議会では会長を務める。



有限会社 峰の雪酒造場
佐藤 健信 氏

1979年、福島県喜多方市生まれ。
東京農業大学卒業後、新潟県阿賀町の麒麟山酒造(株)にて6年間、酒造りと営業を行い2009年に(有)峰の雪酒造場入社。2011年に杜氏(製造部長)、2022年より代表取締役に就任。GI喜多方清酒官能検査委員長や福島県酒造組合技術委員会副委員長も務める。



合資会社 喜多の華酒造場
星里 英 氏

1984年、福島県喜多方市生まれ。
2010年、社会人入試にて東京農業大学 短期大学部 醸造学科に入学し、酒造りを学ぶ。
2013年に合資会社 喜多の華酒造場に入社。
2017年より喜多の華酒造場の製造責任者に就任。現在に至る。

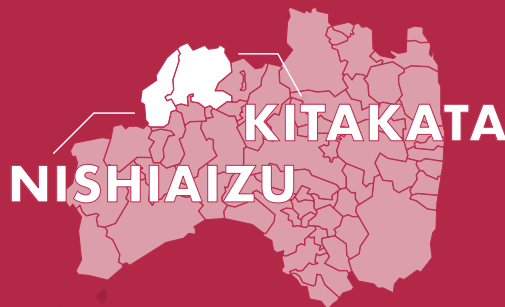


GI喜多方とは

軟質な水と良質な米に恵まれ、
酒造りに適した気候を持つ「GI喜多方」

「GI喜多方」は、2024年12月20日に国税庁により地理的表示(GI)に指定されました。福島県喜多方市と西会津町を含む地域は、豪雪による軟らかな伏流水と良質な米、寒冷な気候により、酒造りに適した環境です。

喜多方の純米酒は、柔らかさと芳醇な旨味、リンゴやバナナのようなフルーティな香りと、キレのある後味が特徴で、地元のアスパラガスやそばなど、素材の風味を生かした料理と相性が良いとされています。



「GI喜多方」ロゴと今後の展開

ロゴは、書家・高橋政巳氏による古代文字の「酒」をもとに、蔵や伏流水、酒樽のイメージを表現しています。2025年3月上旬には審査会を開き、認定された酒にはロゴシールが貼られ、4月1日から国内外に出荷しています。ブランド力の向上と世界への発信が期待されています。

GI喜多方公式
WEBサイト



イベント参加
申込みフォーム

